

大阪・駒川のカフェで「肩たたき券」付きメニュー 11/20開始 子どもが券を使えば「駄菓子引き換え券」に。多世代の交流促進

社会福祉法人 浪速松楓会(住所:大阪市東住吉区、理事長:鯉谷 雅至)が運営する、"子どもの居場所"カフェ 「駒川てっと」において、11月20日(木)から「トントン駄菓子サービス」を始めます。飲食メニューを注文した お客様に「肩たたき券」をお渡しし、お店にいる子どもがそれを使って肩たたきをすると、駄菓子引き換え券にな るサービスです。







「トントン駄菓子サービス」利用イメージ

■世代を超えたコミュニケーションがもっと生まれてほしいと企画

「駒川てっと」は子どもたちが学校や自宅ではない場所で、安心して楽 しく過ごせる「第3の居場所」として2024年8月にオープンしました。店 内には小上がりを設け、絵本や玩具、タブレット端末などを揃えて子ども が楽しく過ごせる空間を用意。午前から昼間は近隣住民の方を中心に力 フェを利用し、15時過ぎからは小学生など子どもたちがたくさん遊びに 来ます。就労支援B型作業所としての機能もあり、障がいをお持ちの方々 が支援員サポートのもと、自分たちの得意なことを活かし調理や清掃、配 膳などの業務に携わっています。





当法人では「一人一人の居場所づくり」を軸に、他にも介護施設や保育園 などの事業を展開しています。多世代が来店する当カフェにおいては「もっ とさまざまな世代の間で交流が生まれてほしい」という思いがあり、「トン トン駄菓子サービス」を企画しました。券の表は、就労支援の障がいのある メンバーが手書きで書いた感謝の言葉を。裏面は「肩たたき券」となってい ます。お客様が子どもに直接肩たたき券を渡すのはハードルが高いと考え、 掲示ボードを設置します。いずれは「おばちゃん、肩たたこうか?」「あり がとう、ほなお願いね」「学校でうれしいことあってん、聞いてくれる?」 といったコミュニケーションが生まれることを期待しています。

■「トントン駄菓子サービス」詳細

開始日 : 2025年11月20日(木)より

運用方法:料理提供の際に「サンクスカード」(裏側は肩たたき券)をお客様に渡しします

お客様はお店にいる子どもに直接券を渡す、もしくは掲示ボードにそれを貼ります 子どもは券を持ってお客様のほうへ行き、お客様がOKすれば肩たたきスタート 30秒を目安に肩たたき(今日あったことなど、何でもよいので会話してもらいます) 終了後にその券を駄菓子コーナーに持っていくと、50円以下の駄菓子と交換できます



■駒川てっとについて

近年社会情勢の変化に伴い、子どもたちは自己肯定感が不足していたり、さまざまな体験格差がある状況にいると言われています。子どもたちが「学校や自宅ではない場所」で、安心して楽しく過ごせる場所づくりを目指しています。



孤食を減らしたい思いから、週に3日子ども食堂を開店。子どもを対象に100円で食事を提供しています



靴を脱いで上がれる小上がりには、子どもたちが遊べるおもちゃやマンガが揃っています



店内にある駄菓子の販売コーナー。遊びに来て、 ちょっとお腹が空いた時のおやつとして人気です



「駒川てっと」施設外観

■法人概要

名 称: 社会福祉法人 浪速松楓会

代表者 : 理事長 鯉谷 雅至

所在地 : 〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-18-3-1F

電話番号: 06-6769-6377

認 可:2006 (平成18) 年1月16日 運営施設:寿幸苑(特別養護老人ホーム)

ライフェル駒川 (サービス付き高齢者向け住宅)

サボテンの花(グループホーム)

寿幸苑ヘルパーステーション(訪問介護) 寿幸苑居宅介護支援事業所(居宅介護) まつとかえでの保育園(企業主導型保育園)

駒川てっと(就労継続支援B型/子どもの居場所/カフェ)

